

# しかはま

- ベルクス足立鹿浜店が  
オープンしました……………1
- 連合運動会……………1
- 合同音楽会……………2
- すこやかネットワーク……………2
- 鹿浜地区町自連・地区対  
新春の集い……………3
- 鹿浜五色桜小学校  
創立10周年記念式典……………3
- 鹿浜第一小学校  
創立60周年記念式典……………3
- 町会・自治会に入りましょう……………4
- 公園散歩……………4
- 編集後記……………4

主催・発行／足立区鹿浜地区町会・自治会連絡協議会 編集／編集委員会 足立区鹿浜6-8-1 鹿浜区民事務所内 TEL 03-3853-2301



▲オープニングセレモニーのテープカット

## ベルクス足立鹿浜店が オープンしました!!

3月19日(木)、鹿浜西小学校跡地に「ベルクス足立鹿浜店」がオープンしました。

オープンに先立ち、オープニングセレモニーが行われ、(株)サンベルクスの鈴木社長をはじめ、横田鹿浜町自連会長、矢萩鹿浜島町会顧問らによるテープカットで、新たなスタートを祝いました。

店内には生鮮食品や日用品など、毎日の暮らしに役立つ商品が豊富にそろえられ、地域の方々の利便性が向上することが期待されます。

敷地には広大な面積の駐車場もあり、ご近所の方だけでなく、遠方からの車での買い物客にも対応ができます。

ベルクス足立鹿浜店が入る鹿西テラスには、「鹿浜西小歴史館」や「蜻蛉池」があり、卒業生にとっては当時の記憶が蘇り、懐かしさに包まれることでしょう。水害時の一時避難所としての機能も併設されており、万が一の際には地域の方が安心して避難できる体制が整えられています。



▲鹿浜西小学校にあった蜻蛉池

## 第29回 連合運動会



令和7年11月3日、鹿浜地区町会・自治会連絡協議会と足立区青少年対策鹿浜地区委員会主催による恒例の運動会が行われました。11月3日は晴れの特異日と言われています。今回も秋晴れでおだやかな天候のもと開催されました。回を重ねて今回で29回目となりました。

シルバー世代向けの「パークで筋トレ」体験、全世代による綱引きそして昼休みの輪踊り大会など多岐にわたるプログラムも未就学児用のものから高齢者用のものまで各世代が楽しく参加できるものとなっていました。運動会も当初は各地域のライバル意識も強く、得点種目では優勝を目指し熱く競い合っていました。近年は

地域を越えたなごやかな交流の場となっているように感じます。各町会・自治会に割り当てられたエリアの外では、同窓会さながら「久しぶり」「元気？」の声であふれかえっていました。

11月3日「文化の日」。秋の好楽シーズンと重なりましたが、地域のみなさんの参加を得て楽しい運動会となりました。(副編集長 矢萩 敏隆)



▲並んで、並んで!



▲いつも美しい輪踊り



▲パクッ!パン食い競走



▲菜の花中・吹奏楽部



▲ダンスでカッコよく……

鹿浜地区小学校・中学校 合同音楽会が令和7年11月30日(日)午後1時から鹿浜菜の花中学校にて開催されました。主催は足立区青少年対策鹿浜地区委員会です。

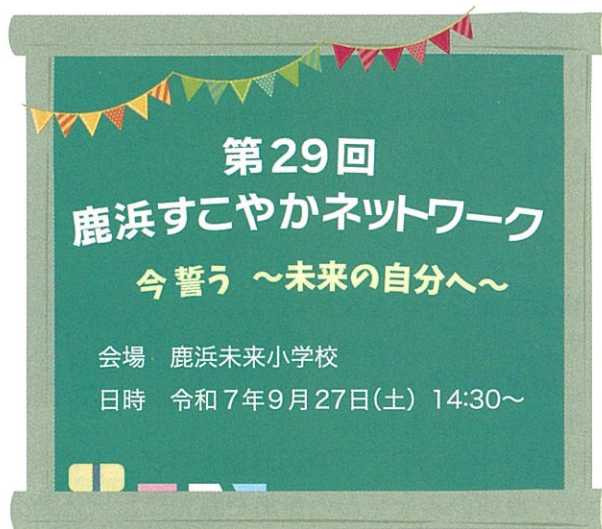
開会式で浅香地区対会長の挨拶、ご来賓の紹介の後、応募で参加された保護者による開幕太鼓でにぎやかに始まりました。参加者は小学生と中学生で和太鼓、合唱、ダンス、ピアノ演奏と次々に日ごろ練習している特技を披露してくださいました。出演者の保護者だけでなく、地

域の皆さんも演奏やダンスを楽しみました。

休憩の後は、鹿浜菜の花中学校吹奏楽部の演奏、最後はウインドクルーオーケストラの演奏で閉会となりました。

たくさんの演奏を聴いたり、ダンスを観て心が満たされた気分になり岐路につきました。

(編集委員 新井 一恵)



今年度も近隣小学校4校、中学校2校から代表者8名の児童・生徒の参加者を迎え盛大に開催されました。今回の発表のテーマは『今 誓う ～未来の自分へ～』です。

テーマに沿った発表は、すべてとても素晴らしい内容で、会場の150名程の聴衆の皆さんの一人一人が、舞台に立つ発表者に視線を送り、耳を傾けていました。

今回のテーマから、将来の自分に向けての『現在の準備』もしくは『エール』を中心にして構成され、それに保護者や近隣の皆さんの協力を含むエピソード等々が、随所に散りばめられているという内容で綴られており、その発表は聴衆を魅了し、発表態度も含め素晴らしい会となりました。

各発表者にはかなりの緊張感があったと思いますが、自分の意見をしっかりと会場の皆さんに伝えることが出来た満足感や自信も感じられたのではないかと思います。

最後になりますが、鹿浜すこやかネットワーク開催に際しましては、各学校の教職員の皆さまの多大なる協力があってこそだと考えています。今後もこの取り組みに対してのご理解とご協力をお願いいたします。

(足立区青少年委員会 副会長 松崎 顕治)



▲発表者と役員の皆さま

鹿浜地区町自連・地区村  
**新春の集い**



令和8年1月19日(月) 鹿浜いきいき館において「鹿浜地区町自連・地区対新春の集い」が行われました。池田正人区民事務所長の司会で始まり、区歌「わがまち足立」を参加者全員で斉唱しました。そのあと野辺愼一町自連副会長の開会の言葉に続き、横田夏夫町自連会長挨拶があり、コロナの終息後、町会のイベント等も復活し、建設中のベルクスも3月末頃に完成予定等、明るい希望ある言葉がありました。

来賓の足立区副区長・勝田実様の挨拶の言葉の中で、物価高対応子育て応援手当として18歳以下の子ども1人に20,000円、また全区民に10,000円の支給が決定しているという有難い話もありました。区議会議員の鹿浜昭様、たがた直昭様二方からもご挨拶いただいた後、二見町自連副会長の乾杯の音頭で懇親会となり、顔馴染みの人、初顔合わせの人達も和気あいあいの賑やかな新春の集いとなりました。  
(編集委員 坂井 孝夫)



**鹿浜五色桜小学校  
創立10周年記念式典**

鹿浜五色桜小学校10周年記念式典を無事に終え、今は大きな安堵とともに、支えてくださった皆さまへの感謝の思いで胸がいっぱいです。実行委員長として準備を進める中では、責任の重さに押しつぶされそうになる瞬間もありましたが、地域の皆さまの温かな励ましと協力が、最後まで私を支えてくれました。

この節目を共に祝えたことは、学校と地域が築いてきた絆の証だと感じています。20周年に向けて、これからも子どもたちの未来を見据え、地域とともに歩む学校づくりに力を尽くしてまいります。今後とも変わらぬご支援をお願い申し上げます。

(鹿浜五色桜小学校 創立10周年記念事業  
実行委員長 一ノ瀬 奈津美)



**鹿浜第一小学校  
創立60周年記念式典**

令和7年11月22日(土)、鹿浜第一小学校において、創立60周年記念式典ならびに祝賀会が盛大に執り行われました。

当日は多くの皆様にご臨席いただき、節目の年を地域とともに祝う、温かな式典となりました。今回の記念事業が無事に挙行できましたのは、鹿浜地区町会・自治会連絡協議会の横田夏夫会長をはじめ、町会長ならびに地域の皆様の日頃からのご支援・ご協力の賜物でございます。

本校は開校以来60年間で6,488名の卒業生を地域に送り出してまいりました。

「地域の学校」「わが母校」として、長年にわたり子どもたちを温かく見守り、学校の歩みを支えてくださった地域の皆様のご尽力があってこそ、今日の鹿浜第一小学校があります。

創立60周年という大きな節目を迎え、次の時代へ向けて新たな歴史を刻む第一歩を踏み出すにあたり、これまでのご厚情に深く感謝申し上げますとともに、今後とも変わらぬご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

(鹿浜第一小学校 創立60周年記念事業  
実行委員長 原田 勉)

# "町会・自治会の輪"に入りましょう

～ 鹿浜島町会・鈴木健治会長にインタビュー ～

鹿浜島町会  
鈴木 健治 会長



## Q. 町会員の加入数と加入割合は？

▷域内1,360世帯のうち加入世帯は600世帯ですので、加入率は44%となります。年会費は2,400円です。

## Q. 加入数を増やすためにどのようなことをされていますか？

▷建売住宅・マンション世帯に対して、その地区部長に直ぐ訪問して町会加入の依頼と活動の説明をするようにお願いしています。

## Q. 大地震や台風などの災害の備えはどうしていますか？

▷まず、大震災は突然のことなので日頃から備蓄品を用意するように地区部長に依頼しています。台風については発生日が予め予測出来るのできちんと対応をお願いしています。

避難所活動については町会青年部の方々を中心に動いていただけをお願いしています。

## Q. 町会ではどのようなイベントを行っていますか？

- 毎月の町内パトロール・夏期の防災活動・冬期清掃活動
- 夏まつり：今年は4回目（輪踊り・子ども踊り・模擬店）
- 祝う会：高齢者、75歳以上の方々に対して9月にお祝品を贈呈
- 神事：初午祭、梵天祭、茅の輪くぐり、秋の例大祭、年末年始の氷川神社ライトアップ

※役員一同、町内の安心・安全を目標に活動しています。



五色桜は、明治十九年に江北村の荒川堤（熊谷堤）に植えられました。明治の終わりころには盛りとなり、多くの花見客が訪れ「五色桜の花見」を楽しみました。皇孫三殿下のお花見や、アメリカ合衆国に平和の使者として荒川の五色桜を贈るなど地域の宝でした。しかし、大正年間続いた荒川放水路の工事で半分に減り、また昭和になってからも良く咲いていましたが、亜硫酸ガスなどの煤煙公害で痛めつけられていました。さらに、戦時中は人々から見守られなくなり、終戦の混乱や食料・薪などの物資不足などで全く姿を消してしまいました。

しかし、昭和二十七年頃から五色桜の里帰りの気運が盛り上がりました。昭和五十七年の足立区制五十周年記念として二回目の里帰りした桜であるレーガン桜や里帰りの五色桜が、都立舎人公園はじめ荒川の土手や公園、都市農業公園などに植えられ今盛りとなっています。

今を生きる私たちも、平和の使いの五色の桜を愛でるとともに、これからも大切に守り育て将来につなげたいと思っています。

(鹿浜島町会顧問 矢萩 恵一)

## 編集後記

▶「王子の狐の行列」を一度は観たいと、深夜から初詣。沿道からのカウントダウン後に出発した行列は、獅子舞から始まり、女性だけの王子囃子。凛々しい狐や可愛い狐を堪能。王子稲荷神社で引いたおみくじは「長く続くものは、目標の半ばを良しとしてなすべき」と。その足で、西新井大師でのおみくじには「長い道のりに思ってもそれは夢を実現するための一番の近道」と。大師で王子のおみくじの答えをもらいました。「コツコツと続けていくこと」が大事なんですね。(編集委員 豊岡 多恵子)

▶鹿浜東町会の柴田悦男会長が令和7年12月16日にご逝去された。町会長になられて3年だったが、活発な氏の性格もあって、いろいろな場所で同席し、この地域情報誌「しかはま」も編集委員になっていただき、多くの

原稿をお寄せいただいた。突然の訃報に接し、悲しいやら、悔しい気持ちで一杯だった。本人はガンを患っていたが、抗ガン剤をやめたと言った。そして「これで死ぬなら、それが私の寿命」と言い切った。誠に潔いが、実のところ本人も無念の極みではあっただろう。合掌。

▶待望のスーパー「ベルクス足立鹿浜店」がオープンした。鹿浜に出店していただくのである。鹿浜全住民で盛り上げたい。(編集長 野辺 慎一)

編集長 野辺 慎一

副編集長 矢萩 敏隆

委員 江川せつ子、坂井 孝夫、豊岡多恵子、  
新井 一恵、五十嵐秀憲、渡邊 晃

事務局 鹿浜区民事務所地域担当係長 高橋 幸子